

2018年8月31日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

「お客さま本位の業務運営に係る取組状況」の見直しについて

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行、以下MUFG）は、お客さま本位の取組みの徹底を図るため、グループ共通の指針となる「MUFG フィデューシャリー・デューティー基本方針^{※1}」を策定・公表しています。

今般、2018年6月に金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」に基づき、以下の3つの指標につき、グループ各社^{※2}の数値を公表しましたのでお知らせします。

- ① 投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率
- ② 投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン
- ③ 投資信託の預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン

引き続き、基本方針の下、グループ各社がお客さま本位の姿勢を共有し、商品・サービスのさらなる向上に取り組み、その取組内容および取組状況を定期的に公表してまいります。

※1 [「MUFG フィデューシャリー・デューティー基本方針」](#)

※2 グループ会社の比較可能な共通KPIの数値等は、各社のホームページをご覧ください。

三菱UFJ銀行 http://www.bk.mufg.jp/kigyuu/policy/business_operation.html

三菱UFJ信託銀行 https://www.tr.mufg.jp/ir/keiei/index.html?status=1?id=keiei_kokyaku

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 http://www.sc.mufg.jp/company/sustainability/governance_fd.html

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券 http://www.pb.mufg.jp/rwd/products/legalnotice/fiduciary_duty/

カブドットコム証券 <https://kabu.com/company/policy/fiduciary.html>

以 上